

過去の包括外部監査による成果事例(主なもの)【県民環境部】

	区分	監査テーマ	対象	担当		監査結果	対応状況・方針等
				部・局	課・室		
2	H15	指摘	外郭団体への補助及び委託について 財団法人えひめ女性財団	県民環境部	男女参画課	事業の有効性(外郭団体の統合・廃止を含む) ・有効利用されていない施設 女性総合センター((財)えひめ女性財団管理)内のニューメディアルーム(VTR設備)については、昭和62年開館当時は鳴り物入りの設備であったが、今では機能的に陳腐化しており、殆ど利用されていない。部屋の用途変更等を検討する必要がある。	設備が利用されていない状況で用途変更の必要がある。 しかしながら、設備の撤去・改修には多額の費用を要する見込であり、引き続き整備内容を十分検討したうえ対応したい。
3	H15	指摘	外郭団体への補助及び委託について 財団法人愛媛県廃棄物処理センター	県民環境部	循環型社会推進課	事業運営の効率性 ・人事・給与制度 企業経営は状況に対応した迅速な決断が必要であり、そのためには公益法人等の給与規程を改正し、年功給与制度から職務・能力給制度への変革により勤労意欲の高揚と経営効率を図るとともに、中途採用など弾力的な職員採用を可能にする必要がある。	勤労意欲の高揚と経営効率を図り、採用等についても弾力的な運用を検討する。
10	20	意見	施設の活用 (財)えひめ女性財団	県民環境部	男女参画課	視聴覚室(146㎡)は設備が陳腐化している。古くなった低稼働設備を撤去してビデオやDVD上映のミニシアターとして利用、セミナー教室(プロジェクター利用)として利用する等の設備工夫並びに活用をPRすれば利用価値が高まると考えられる。	古くなり使用していないレーザーディスクの設備を撤去し、DVDプレイヤーを設置すべく、業者と対応中であり、年内にはミニシアターとして利用できることとなる。今後は、視聴覚室をミニシアターやセミナー教室等にも活用できることを来館者を中心にPRし、利用を広めたい。
11	20	意見	施設の活用 (財)えひめ女性財団	県民環境部	男女参画課	茶室は本格的であるので、生涯学習メニューを取り入れるなど、学校茶道、民間活用などPR活動をすれば利用が広まると考えられる。	来館者を中心に茶室についてPRしたところ、平成21年度の4～6月の実績は、前年度の11回に対し25回と、2.2倍の利用となった。今後もPR活動に努め利用を広めることとする。